

平成 29 年 8 月 開成町教育委員会定例会 会議録

日 時： 平成 29 年 8 月 23 日(水) 15 時 30 分～17 時 20 分

場 所： 開成町民センター 2 階 中会議室 B

出席者： 鳥海教育長、村岡教育長職務代理者、露木委員、武井委員、上野委員

【事務局】加藤参事、橋本教育総務課長、中戸川子ども・子育て支援室長

議 事：

1) 開会 教育長より開会の宣言

2) 会議録署名人の指名 露木委員が指名された。

3) 議事

《協議事項》

(1) 開成小学校水泳授業の次年度実施方法等に係る方向性(案)について

○教育長 事務局より説明がございました。昨年度から事務局と学校で検討し実施した結果となっております。

報告書につきまして、ご意見ご質問いかがでしょうか。

○委員 成果としてはよかったと思います。温水プールで予定がずれないなどがあります。来年度への方向性の中では、貸切日を使うということはいいと思いますが、スタートを5月下旬からというのは、どうかとは感じています。

今年度に引き続き、来年度も使用していくことはいいと思いますが、前から言っていますように将来的に町のプール、学校プールのあり方については考えていかないといけないと思いますが、そのあたりは成果が出たという中で、どのように考えているのでしょうか。

○事務局 教育委員会では、水泳授業をいかに成功させるかを主体として考えております。今のご意見は保護者意見の中にもありますが、この部分については自治活動応援課で実施している開成南小学校での夏季プール一般開放の結果によって変わってくる部分であると考えております。

現時点では開成小学校にプールが必要かどうかでなく、水泳授業をいかに成功させるかについてご議論いただきたいと思います。

○委員 では8月末まで実施した後に、一般開放についての結果が出たうえで、併せての判断になるということによろしいでしょうか。

○事務局 その点については、教育委員会の判断でなく、町部局での判断となります。

○委員 こちらとしては、町部局に検討してほしいということを伝えるべきと思いますが、いかがでしょうか。

○事務局 重ねてのお話となりますが、教育委員会では開成小学校の水泳授業を成功させ、更により授業を行うための方向性を示しており、町部局にも説明しております。一方、開成小学校にプール建設の候補用地が

ないかといえば、ご承知のとおりでございます。

開成小学校に造るということになれば、教育委員会でご審議いただくこととなりますが、町全体の話の中でスポーツ振興となりますと町部局での判断も必要であります。教育委員会として積極的に造るといってお話はどうであるかと思いますが、この辺は教育委員さんのご判断ということになると思います。

○委員 確認ですが、事務局の考え方としては、水泳授業をどのようにしていくのかであって、プールを造るつくらないかは、事務局では判断しないということでしょうか。

○事務局 事務局での判断でなく、教育委員会が審議が必要であると判断がされれば、事務局としてはそのような準備をしていきます。

○委員 どういう形になるにしても検討は必要でないかと思います。

現在の状況としては、開成小学校の水泳授業をどうしようということが続くと思いますが、庁舎を建て替えるにあたって、町民プールを無くしてしまった事実がある以上は、造るにしろ造らないにしろ、検討する場というのは必要であると思います。

私はこの場で言うしかありませんので、結論がどうであるにしても教育委員会での議論も必要であると思います。

○事務局 町民プールは老朽化が進んでおり、どこまで延命するかという状態で、あのまま使用するという話はなかったです。

次に造るか造らないかという話になりますが、廃止するという話は以前からありましたので、庁舎建設に絡んで廃止という話ではございませんので、ご理解いただきたいと思います。

○委員 庁舎を造るといふことと、開成小学校の児童が南足柄市の体育センタープールを使用するというのは議会でもありましたが、プールを将来どうするかという話はない、ということをお聞きしております。

現プールは廃止するが、将来的にその場に造らないという話になっていないのではないのでしょうか。

○事務局 もうあの場所では廃止する、代わるものを造るのであれば開成小学校もあり得るといふようなところで、さきほどのお話となります。

○委員 もうあの場所では廃止ということが決まったということで、将来的な課題としてあるということですね。

○教育長 現在の教育委員会の事務分担にスポーツがあれば議論していく必要があると思いますが、社会体育については町長部局へ事務委任されていますので、あくまで子どもたちの水泳授業をどうするかについて考えるもので、現時点で結果がダメであれば、やはり学校にプールが必要であると判断いただければ、違う方向で議論していく必要があると思います。

現時点では、教育委員会事務局でも学校も水泳授業は十分であるという判断の報告書であります。

○委員 この点は理解しました。

もう1点ありまして、開成南小学校のプールを一般開放していて8月末に結果がでたときに町部局で評価して、これが非常に良かったと

いう結果が出た場合に、教育委員会でも開成小学校の水泳授業が良かったという場合には、プールのあり方という話はどこにも出なくなるのでしょうか。

○教育長 この先このまま続くのか、どうなるかはわかりません。
 教育委員会としては、開成小学校の水泳授業をどうするかについて取り組んできただけです。

○事務局 前回、委員から縦割り行政の弊害ではないかというご意見も頂いております。

 総合教育会議という場もありますので、教育委員さんの発言の場がないということではございません。

○教育長 全国的には学校プールは年々無くなっている現状もありますし、プール開放するところも減ってきています。

 町民の意見が多ければということも考えられますが、今夏の開放をみても利用が10名程度ということを見ると、果たして新設プールを造って生涯スポーツを推進していくというのは、なかなか理解を得るのが難しいと思います。

 最終的な判断は必要であると思いますし、意見を述べる場である総合総合会議もありますので、必要であればそこで議論していくこととなります。

 他に報告書に関していかがでしょうか。

○委員 5ページで着衣泳ができないというのがあります。ビデオを観ただけでは、実際にやるのとでは大きく違うと思いますので、何かあった場合を考えると心配です。

 開成南小学校の授業が終わった後にでもできればいいと感じています。一度は経験する形にできないでしょうか。

○教育長 学校との打合せでも出ておりました、検討はしていきたいと思っておりますが、カリキュラムが組めない状況であります。

 実施はしていきたいので、課題として検討していきます。

○上野委員 希望者だけでも募って実施することはどうでしょうか。

○教育長 水泳指導も希望者を募ってやっていますので、7月初めころであればというのがありますが、全員というのは非常に厳しい状況ですので、何かいい方法があればと思います。

○委員 開成小学校の評価だけみると、いいという判断になりますが、開成南小学校と比べた場合に授業のコマ数はどうかということなど、比較検討されてはじめて、時間数が少なくても泳げる子どもの数が変わらないなどで、温水プールはいいとなりますが、一般の方が見た場合に、泳力が向上したということなど、昨年と比べてどうだったか、どこが良くなったのか、コマ数はこれでいいのかなど不明な点があります。

○教育長 開成小学校では、コマ数は8コマをとって計画されています。

○委員 開成南小学校は何コマで組んでいますか。

○教育長 開成南小学校は12コマで計画して、実際には10コマでした。

○委員 そのような説明が必要ではないかと感じています。

○事務局 前年度と比べられれば、よかったと思います。

- 委員 学校ごとにコマ数が違って構わないのですか。
- 教育長 概ねの時間数の調整は学校長が行っています。他の教科でも学校ごとに独自性をもって組んでいます。
- 事務局 また、今年は概ね天候がよかったので、温水かどうかの差が表れなかったと思います。
- 委員 私には授業として、温水プールを使った経験はありませんが、それなりの成果があったということで、これからもできればいいと思いました。
- 教員の負担感が減ったとありますが、実際に子どもたちを外に連れて行くというのは、目配りなどが必要となりますので、負担感が減ったということではなく、捉えていただければと思います。
- 教育長 実際には多くの先生を要しないとできないという部分もあるので、全体の負担は増えています。
- そのあたりをボランティアや指導員で補っていけるように考えていきたいと思います。
- 検討課題については、予算を含めて検討していきたいと思います。
- 委員 以前は、夏休みが終わってからも水泳授業を行いましたが、今はどうなんでしょうか。
- 教育長 全体の授業時数が足りないのでやっておりません。
- では、このような形でまとめさせていただきますので、よろしくお願い致します。
- 委員全員 了解しました。

(2) 子ども・子育て支援事業計画点検評価について

- 教育長 事務局より説明がございましたご意見等皆さんいかがでしょうか。
- 委員 ポリュームがあるので、事前にいただけるとありがたいです。
- 委員 3ページの一時預かり事業について、Bとなっているのは実績が目標値より少なかったということからだと思いますが、実際には預かる余裕はあったのでしょうか。
- このあたりがよくわからないところです。
- 事務局 別冊6ページを見ていただくと、計画上では一日15人となっていますが、実際には一日10人で実施していますので、実績としても一日10人で146日の提供を行ったというものです。
- 確保方策に対して実際どれだけ確保できたかということが評価の対象となっていますので、利用人数ではありません。
- 委員 目標値が厳しかったのかということになるのでしょうか。
- 事務局 幼稚園や保育園などの需要に見合った受け皿を行政側で確保することが国のポイントで、それに対して実際に確保できているかということが計画の基本的な目的です。
- 委員 病児保育事業は、どんな検討によりAとなっているのでしょうか。
- 事務局 目標では検討を行うということですので、検討を行ったということです。

開成町子ども・子育て会議の場でも、ご意見がありまして現在の進捗状況について説明しているところで、計画期間中には実施できるように進めていきたいと考えております。

- 委員 2ページを見た中で、待機児童等についてはどのように見ればいいでしょうか。
- 事務局 受け皿は定員でみていますが、保育所は定員の1.2倍まで受け入れることができます。それでも平成28年度は待機児童が数名おりましたが、平成29年度には解消されております。
- 教育長 何かとわかりにくい部分がありますが、国のスタイルよってまとめさせていただいております。これを基に公表等をしてまいりますので、よろしく申し上げます。
- 委員全員 承知しました。

(3) 特定教育保育施設等の利用者負担にかかる規則改正について

- 教育長 事務局より説明がありましたが、皆さんいかがでしょうか。
- 委員 開成幼稚園はどのように見るのでしょうか。
- 事務局 表にあるのは国の基準で、最高で25,700円の保育料となりますが、現行では上限が5,500円となっています。
- 教育長 今後どうしていくかということもあります。
- 委員 他の町はどうなっていますか。
- 教育長 色々と条件が異なりますので、一概にはいえません。
保育料等の見直しをしなければならないと考えておりますが、基礎となる根拠が難しいところです。タイミング的には3歳児教育を始める時が妥当かと考えています。
皆様にも、知恵をおかりしたいと考えておりますので、今後ともお願いします。
こちらの事項は以上とさせていただき、規則改正させていただいてよろしいでしょうか。
- 委員全員 よろしく申し上げます。

(4) その他

- ・特になし。

《報告事項》

- (1) 開成町議会9月定例会について
資料により報告【事務局】
- (2) 経過報告、今後の予定
資料により報告【事務局】
- (3) 文命中学校の夏大会結果について
資料により報告【事務局】
- (4) 開成町立園学校の様子について
- (5) その他
特になし